Utility Model Application Publication S53-53124

Title: Cultivation Container with Circulating Culture Solution

What is claimed is:

(1) A cultivation container with circulating culture solution wherein the inside of the container is divided into two levels using slates, holed boards, or other such pass-through partitions, and a cultivating medium consisting of urethane, artificial aggregate and other materials is placed in the top level, and a reverse-U shaped siphon that can be adjusted up and down is attached therein, and one end of said siphon opens into the circulation pathway, and the other end can be adjusted to open into [the upper level of the container] at the highest water level, where the continuously circulating culture solution soaks the cultivating medium and roots of the cultivated plants, to the lowest water level, where air layer is formed at the bottom of the cultivating medium.

[Claims 2-6 all depend on Claim 1]

## 公開実用新案公報

昭53—53124

A 01 G

識別記号

101

⑩日本分類 2B0 2B3 庁内整理番号 6852—21 7150—21 ❷公開 昭和53年(1978)5月8日

審査請求 有

(全 3 頁)

## ◎培養液循環式の栽培容器

9/02

②実

顧 昭51-136395

**22**出

頁 昭51(1976)10月8日

②考 案 者 上角弘務

## 砂実用新案登録請求の範囲

(1) 容器内部をスノコ、多孔板その他の連通仕 | 切板を介して2段に分離し、上段にはウレタン、 人工骨材その他から成る培地を設け、逆U字形で 且つ上下動調節可能なサイホンを取付け、該サイ ホンの一方下端は循環路に開口し、他方下端は連 続的に供給される培養液の水位を培地及び作物の 根部を受す最高水位から培地下部に空気層が形成 される最低水位まで変動できる位置に開口したこ とを特徴とする培養液循環式の栽培容器。(2) サイ ホンの一方下端がゴムブツシユを介して容器下端 に水密に且つ上下動可能に取付けられ循環路の集 水筒に向つて開口してなる実用新案登録請求の範 囲第(1)項に記載の栽培容器。(3) 容器の端部に連 続的に供給される培養液の受部と逆U字形サイホ ンの取付部を形成した実用新案登録請求の範囲第 (1)項に記載の栽培容器。(4) 容器内部の周縁に段 部、中央にリブを形成し、これらの上に連通仕切 板を載置するようにした実用新案登録請求の範囲

東大阪市稲田966番地の1 近 畿車輛株式会社内

の出 願 人 近畿車輛株式会社東大阪市稲田966番地の1

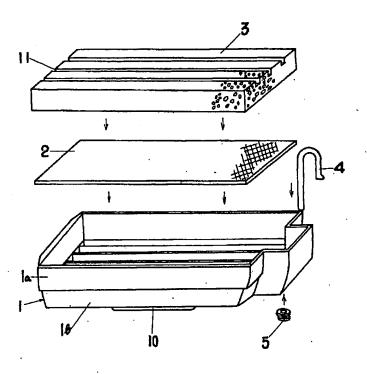
個代 理 人 弁理士 大島一公

期(1)項に記載の栽培容器。(5) 容器底面に突出部を設け、多段に形成したフレームの核に沿い水平方向に容器を引出し可能とした実用新案登録請求の範囲第(1)項に記載の栽培容器。(6) 連続的に供給される培養液が、サイホンによつて間欠的に容器内部で補給、排水を繰返し、且つ培地下部の空気層により酸素を供給されるようにした実用新案登録請求の範囲第(1)項に記載の栽培容器。

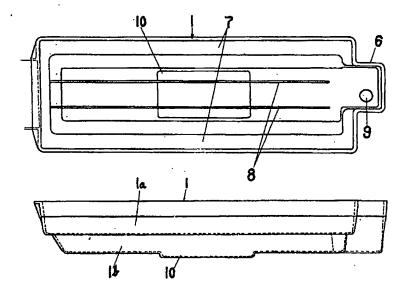
## 図面の簡単な説明

第1図は本考案栽培容器の分解斜視図、第2図は同容器の外殻部平面図、第3図は同側面図、第4図は断面図、第5図は本考案栽培容器の使用例を示す菜園装置の正面図、第6図は同側面説明図。1……栽培容器、2……連通仕切板、3……培地、4……サイホン、5……ゴムブッシュ、6…培養液の受部兼サイホン取付部、7……段部、8……リブ、10……突出部、14~23……循環路。

第1図



第2図



第3図

